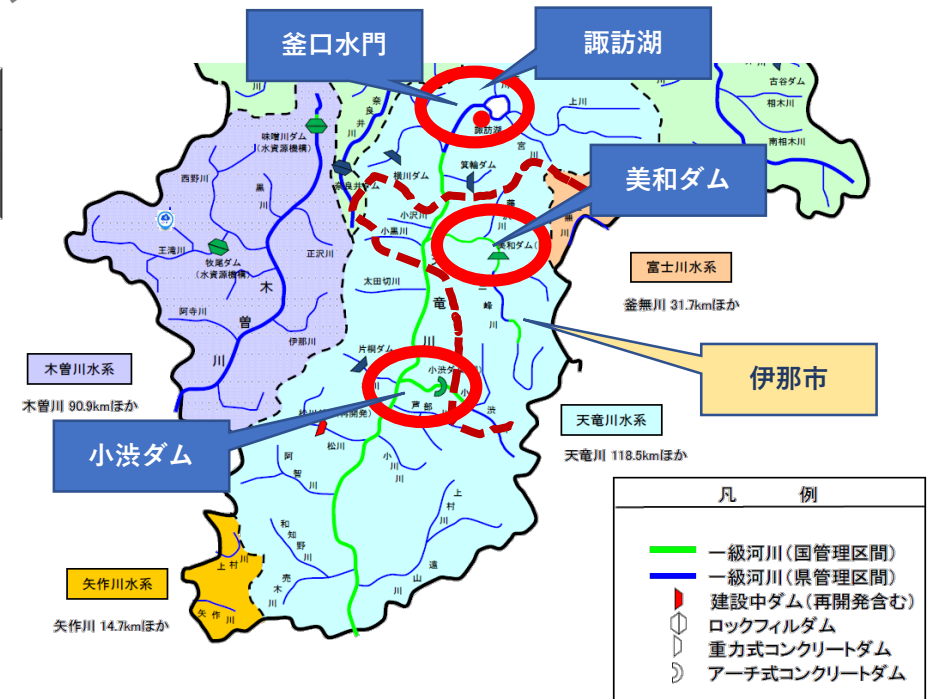


# 【伊那市】 アクアグリッド構想について

令和4年3月24日

# INAアクアグリッド構想

■ 地域全体の雨量・河川情報を収集し、  
河川氾濫危険性の低減



## AI解析・情報提供&アドバイス

河川・雨量の地域情報を提供から、美和ダム、諏訪湖の釜口水門や小渋ダムなど、ダムの貯水量を調整、緊急放流などの危険性を低減

天竜川流域の河川全体の状況を把握・予測したい

情報収集

出典：国土数値情報（国土交通省）を背景に使用、長野県 河川砂防情報ステーションを参照

## 実証実験：水位予測の実現可能性を三峰川流域において令和2年11月から実験を開始

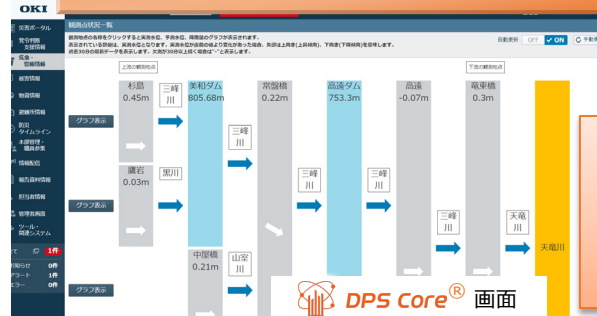
- 実験用に水位計を6か所設置。既設水位計と併せて9か所の水位情報を取得し、三峰川水系の水位の水位相関関係を可視化
- 降雨量、水位上昇、ダムへの入出水量を数値化
- 水位データと気象庁等が有する降水量予測データにより、水位予測の実現可能性を検証



水位計設置例 (下図は⑥常盤橋)



## 水系の水位相関関係の可視化



上流から下流までの水位情報を一覧化

## 水位予測の実現可能性



未来の水位予測が可能

## 【実験結果】

伊那近隣河川の状況把握、水位予測データの有効性を確認することができました。

今回の実験方法により、水位予測データを検証することができました。本方式を天竜川流域全体に適用することで、事前の対策などへの活用が可能と考えています。また、天竜川流域での成果は、全国への適用も可能と考えます。